

「（仮称）鹿角市投票率推進計画」についてのご意見の結果公表

パブリック・コメント結果及び頂いた意見に対する鹿角市選挙管理委員会の考え方について、次のとおり公表します。

1. 意見募集の結果概要

意見の募集期間	令和4年12月1日（木）～令和5年1月4日（水）		
意見の提出件数	意見件数2件（提出者数1人）		
意見への対応等	分類	分類内容	件数
	修正	案を修正するもの	1件
	参考	今後の参考とするもの	1件

2. 意見の内容及び意見に対する鹿角市選挙管理委員会の考え方

No.	提出された意見	意見に対する市選挙管理委員会の考え方	分類
1	<p>P8※投票所までの距離が変わらない方が投票率が低い投票区も複数ある。</p> <p>という分析結果に関して、因果関係の説明がつかないと結論を出しているが、根拠としている数字をもっと要素分解して分析するのが妥当ではないか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単純に投票所の箇所が減っただけでなく、ポスターの掲示数が大きく減ったこと、期日前投票の会場ごとの投票期間、時間が異なることも要因として考えられる。 ・期日前投票の減少に比べて、当日投票者の減少は大きい状況にあるが、有権者数が減少している中、期日前、当日投票者も数ではなく率で分析するのが妥当ではないか。 ・利便性の観点から、通常は当日投票から期日前投票に切り替える方が多いと思うので、当日投票率の減少幅が大きいのは納得できる。全体的な投票率減少と、期日前・当日投票率の減少とを分けて分析すべきでは。 ・単純に、当日投票者数の減少幅が前回よりも下がったのは、期日前投票が不便だったので、前回期日前投票をしていた方が当日投票に切り替えた可能性などないか。 <p>→鹿角市と契約のITアドバイザーなど、統計学的な分析手法のサポートを得て進めることも考えられないか。結果を誘導しているように見える</p>	<p>選挙管理委員会では、棄権した方々に対する投票しない理由の調査が出来ない（投票の秘密保持）ため、棄権の要因は分かりませんが、提出意見の要因も考えられるかもしれません。</p> <p>参議院議員通常選挙の期日前投票の投票期間及び時間については、過去の投票実績・利用時間及び投票期間が最短となる市の選挙を考慮し、市民が国・県・市のいずれの選挙においても、市役所を除き、同じ期間・時間とし、これまで、市民が選挙毎に期間が異なる事で混乱している事を避ける狙いを含め、執行いたしました。</p> <p>今後の選挙において、効果的な期間及び時間となる様、引き続き検討してまいります。</p> <p>投票結果の分析につきましては、今後の選挙においても継続的に実施し、可能な分析手法を取り入れながら、実態把握に努め、より良い投票環境へと繋げてまいります。</p>	参考
2	<p>周知について</p> <p>広報かつのは発行日が決まっており、ページ数も多いので情報が埋もれやすい面がある。回覧板など、タイムリーかつ、特定のトピックに絞った情報発信手段を有効活用して周知を呼びかけてほしい。</p>	<p>広報かつの以外に、市ホームページや市メール配信を活用しておりますが、ご意見の回覧板などにつきましては、自治会宛に回覧・チラシの配布も実施していますので、自治会回覧の利用（チラシ配布）について、計画に追加掲載いたします。</p>	修正